

【著書】

○分担執筆

坂下明彦・李ビョンオ『日韓地域農業論への接近』筑波書房、2013年

北海道農業ベクトル研究会編『新北海道農業発達史』北海道協同組合通信社、2013年

【論文発表】

「2012年度シンポジウム座長解題」『フロンティア農業経済研究』北海道農業経済学会、2013年

「フランス農村振興政策における地域振興主体としての地方自然公園制度の意義」『農経論叢』北海道大学農学部紀要別冊、2014年3月

日本農業市場学会『農産物情研究の動向』

加藤肇子・小林国之「北海道における着地型観光の可能性」『農経論叢』北海道大学農学部紀要別冊、2013年3月

【口頭発表】

・ International Agricultural Conference in Yeungnam University, College of Natural Resources, June 14-21, The potential for Geographical Indications for food products in Japan

・ 北海道大学サステナビリティウィーク関連企画「Sustainable food consumption」、北海道大学、2013年9月10日

○北海道農業経済学会「野菜産地における労働力需給構造」

○「食の安全保障と食の安全性」日本協同組合学会第31回春季研究大会

【講演・学外講義】

2013年度

・「鶴居村「フットパスによる地域振興」、鶴居村「ふるさと農地水」勉強会

・アリアンセフランセーズ主催シンポジウム『持続可能な農業』パネラー、2013年10月25日、北海道大学

・はまなす財団「テロワールによる地域振興」パネラー、8月2日、札幌京王プラザホテル

・JA十勝農協青年部研修会「これからの農業経営と農協」11月21日、帯広市

【雑誌等】

「連載「地域の未来をつくる」」『ニューカントリー』北海道協同組合通信社（第一回、第二回、第五回、第九回、第十回）

『ポテカル』「ポテカル・ジャガイモ産業史」

「書評 中央農研「大豆のフードシステム」」『農業と経済』昭和堂、2013年

「連載 安心の再生」『ニューカントリー』北海道協同組合通信社（2012年度合計3回）

「JAのアグリビジネス展開と情報の産地づくり」『農業と経済』昭和堂、2012年

「未来の北海道酪農への提案」『農家の友』、2012年